

「図書館暇でしょ？」とは もう言わせない

論文発表数を増加！大学のアピール力をアップ！

平成28年度大学図書館職員短期研修(東京会場) 第7班

班員

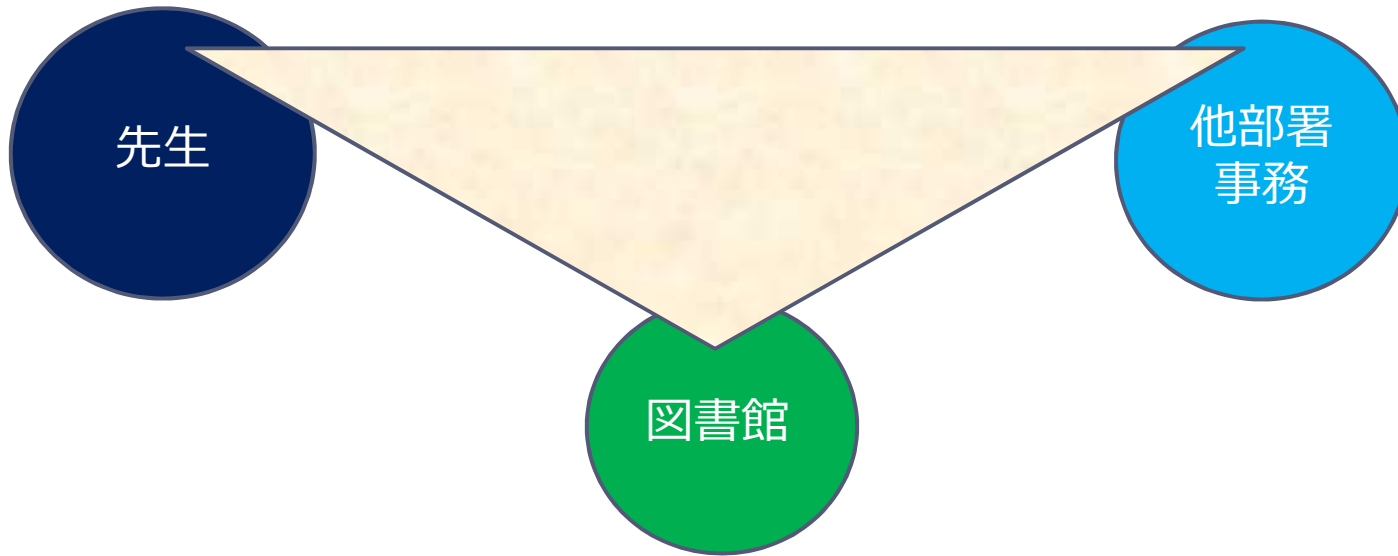
菊地 隆憲
田中 梓

小杉 しおり
田山 恭司

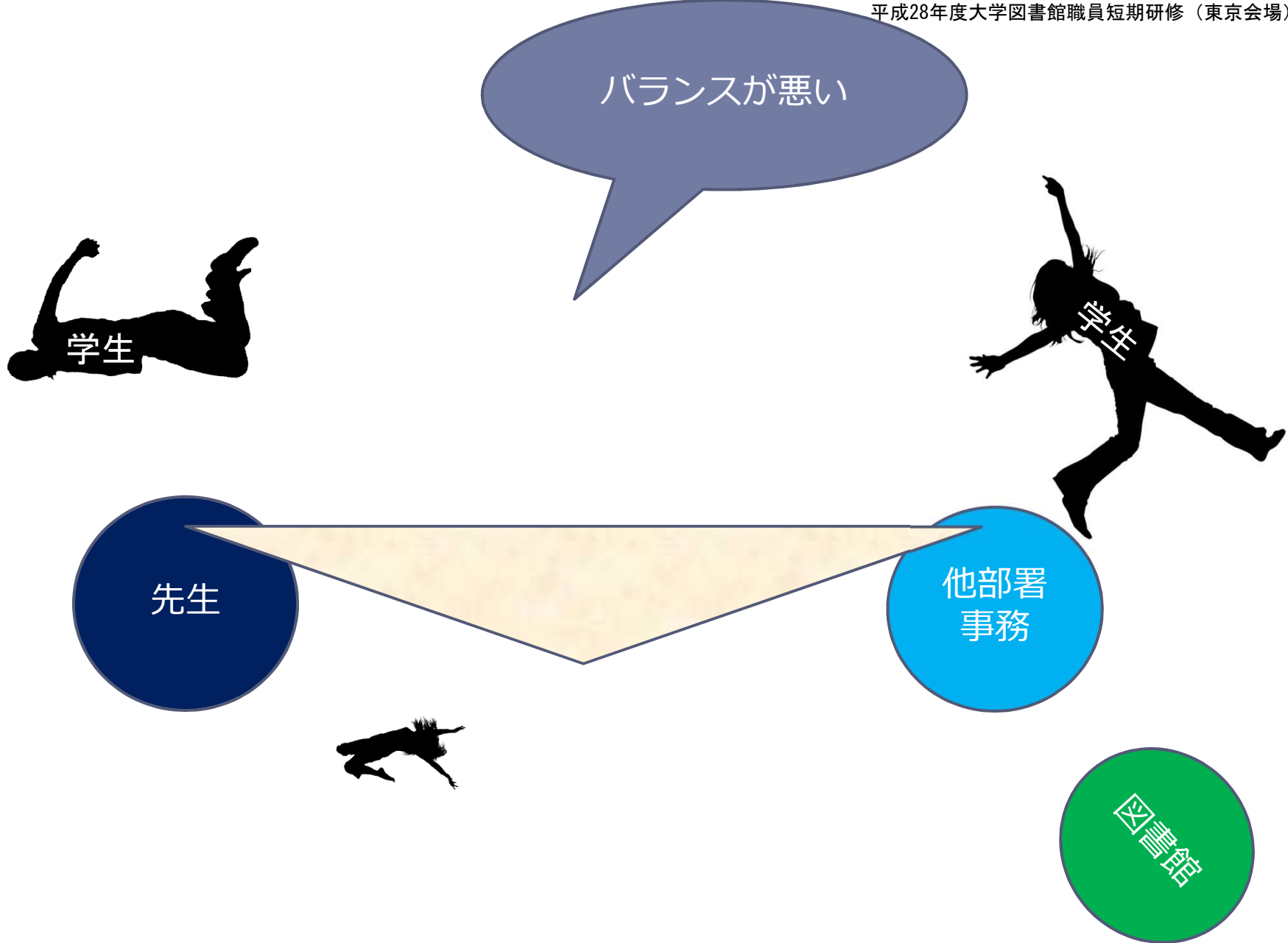
清水 章代
長峰 優

ハブられる図書館

俺のいる意味って何？



▶ 教員・図書館・他部署との連携ができること



図書館がハブられていると……

7班図書館の設定

- ▶ 文系総合大学を想定
- ▶ 中期計画の一つとして「論文数の増加」

教員との連携

あいつ図書館員やめるってよ ～助手王に俺はなる！～

教員との連携：教員の助手王に俺はなる！

- ▶ 助手的図書館員(学部別に一人ずつ)
- ▶ 図書館職員として働きつつ、ゼミの際などに研究室へ出張し、文献探索や論文について指導相談を行う。
- ▶ TAやチューターの役割の一部を果たしつつ、図書館の出張窓口となり、専門知識を選書等に活かせるよう還元する。
- ▶ 助手に比して長期勤続で、学生と教員の仲立ちにも適する。
- ▶ 先生じゃないから先生よりも話しやすい。

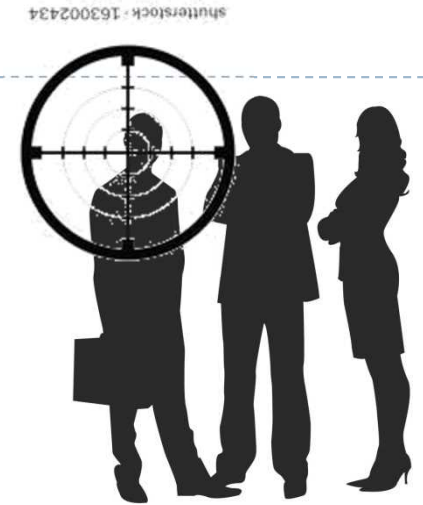
教員との連携：教員の助手王に俺はなる！

文献探索指導などでTAよりも図書館員として、学生に寄与する。

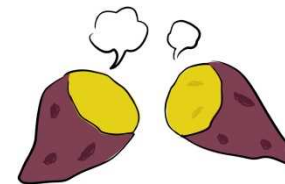
図書館を出てゼミに出張しサブジェクトライブラリアンよりも積極的にアピールする。

先生を図書館のプロにする

- ▶ 連絡対象は狙い撃ち



- ▶ 図書館に理解のある先生
- ▶ 双方向のコミュニケーションが取れる先生
- ▶ →成果が出れば追随者は芋づる式



助手的図書館員の生み出す効果

- ▶ ゼミの学生が質問出来る人が増える。
- ▶ 教員がゼミ教育に割ける時間が増える
- ▶ 先生が研究に専念できる時間が増える
→論文の数、質が上がる
- ▶ 広報課が大学アピールしやすい

他部署との連携

図書館はハブられている！

- ▶ 図書館は他部署との関係は希薄

浴びせられる罵詈雑言の数々

- ▶ 「図書館って本貸してるだけでしょ？」
- ▶ 「カウンター以外って暇なんですよ？」

一緒に作り上げる：協働成果の共有

- ▶ 学生との協働イベントが他課とつながる
 - ▶ 学生選書イベント
- ▶ 授業時間変更
 - ▶ 全学的なイベント（仕事）に取り組む上での協働
 - ▶ 統計情報との連携
- ▶ そして…

一緒に作り上げる：協働成果の共有

▶ 対面大事

- ▶ やりとりは顔を突き合わせて！



学生支援における他部署との連携

▶ コンテンツ支援

▶ 学生活動の記録

▶ 学生の新聞記事

— 総務課

▶ 研究発表資料・映像の保存

— 研究支援課

▶ 卒業論文

— //

▶ 各種教材の保存

— 教務課・情報システム課

▶ 過去入試問題

— 入試課

▶ 学内資料収集

— 各部署報・広報課

▶ 直接支援

▶ 産学連携

— 総務課・研究支援課・広報課

▶ 長期休暇支援

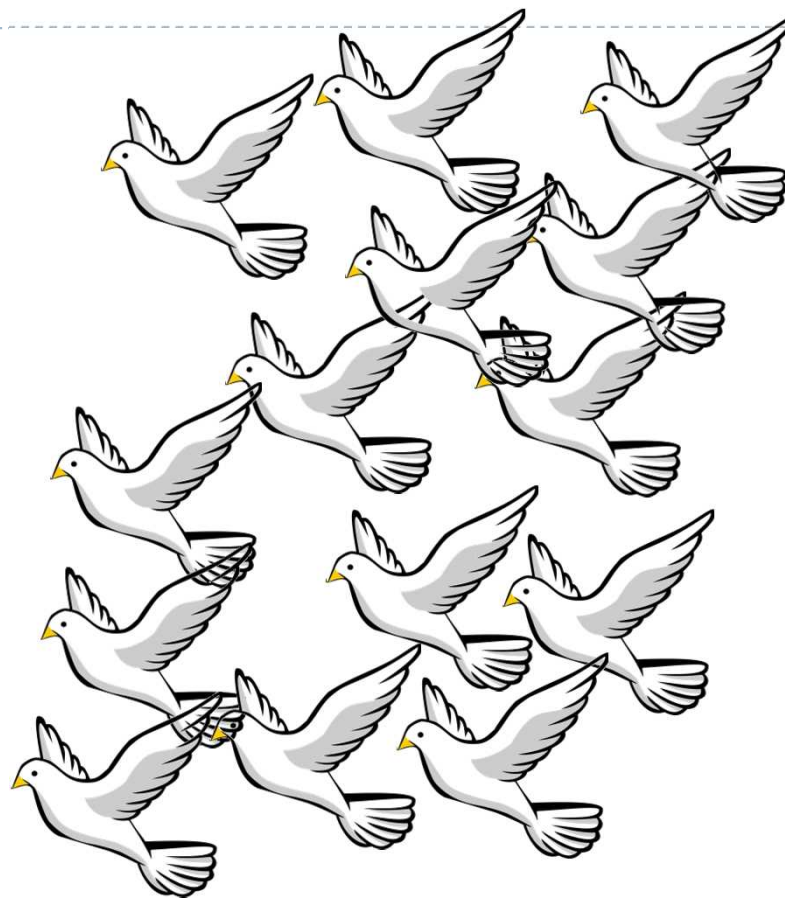
— 学生課

▶ 留学関係

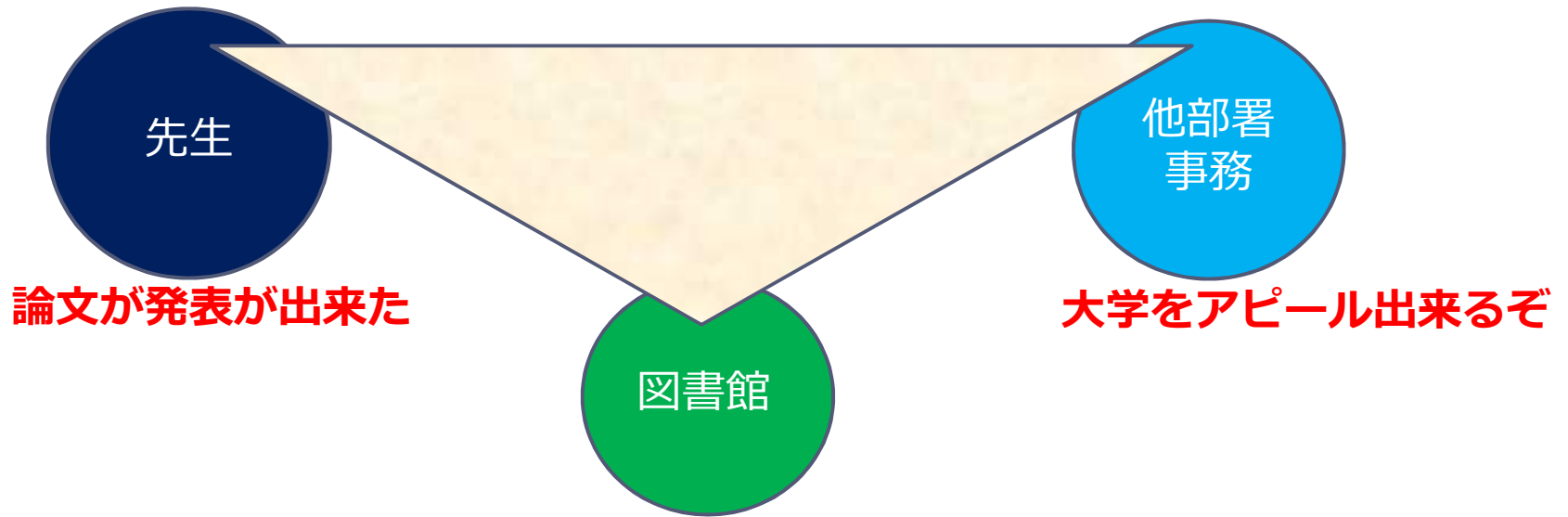
— 国際課

事務職員との関係性

▶ 他部署へは散弾銃



まとめ



▶ 学生のレベルアップ！